

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和3年 3月31日
3. 業務の範囲	(1)精華公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)精華公民館の使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表									
評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等		得点	
1. 運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	年次報告書P82(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H30度実績)÷(過去2年間実績平均値)) 大ホール:55.0%(平均値比97.3% =55.0÷56.5%) 研修室:44.5%(平均値比98.7% =44.5÷45.1%) 会議室:42.4%(平均値比95.5% =42.4÷44.4%) 和室(東):22.0%(平均値比96.9% =22.0÷22.7%) 和室(西):31.4%(平均値比119.4% =31.4÷26.3%) 料理実習室:12.3%(平均値比87.2% =12.3÷14.1%) 多目的実習室:47.2%(平均値比90.9% =47.2÷51.9%)	4点	
				平均値比(98%)=利用率(42.5%)÷43.5%(上記(2)適用)					
		②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	95%未満～85% 3点	年次報告書P82(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H30度実績)÷(過去2年間実績平均値)) 大ホール:21,894人(平均値比93.5% =21,894人÷23,411人) 研修室:8,543人(平均値比95.8% =8,543人÷8,916人) 会議室:5,708人(平均値比90.9% =5,708人÷6,279) 和室(東):2,797人(平均値比94.7% =2,797人÷2,952人) 和室(西):3,239人(平均値比101.4% =3,239人÷3,194人) 料理実習室:1,990人(平均値比71.3% =1,990人÷2,791人) 多目的実習室:11,139人(平均値比96.2% =11,139人÷11,583人)	3点	
				平均値比(94%)=利用人数(延べ55,310人)÷59,125人(上記(2)適用)					
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	年次報告書P85～95(文化事業一覧) ①公民館まつり ・精華公民館まつり(ステージ部門) 375人(展示部門) 358人 ②地域意識醸成事業 ・地域の祭典・夏「精華☆健康フェスタ」38人、地域の祭典・秋「フルートカルテット」コンサート 123人 ・ラジオ体操だよ! 全員集合 20回 851人 ・筋力アップ体操 3回 67人 ・精華地区の五社詣でウォーク 20人 ・親育ち4.3.6.3たじみプラン協賛事業「親子で卓球をしよう」48人	仕様書以上 13点	・公民館まつりの展示部門では、普段公民館を利用されない方々の来館もあり、大変好評であった。ステージ部門では、実行委員会や子どもボランティア等が協力し、見ごたえのあるステージとなった。 ・保健センターとの共催による健康フェスタでは、普段公民館を利用されない方々の参加があり、公民館活動の周知ができる事業となった。コンサートでは、フルート演奏をバックに活性化委員が朗読するという趣向を凝らしたものとなった。 ・ラジオ体操だよ! 全員集合は、保健センター健康づくり推進員が主体となり、地域住民の交流が深まる事業となった。20回 851人 ・親子で卓球をしようでは、公民館の利用が少ない月末に催し、利用率アップにつながった。	13点	
			15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P85～95(文化事業一覧) ・おはようサロン 「笑いヨガ」「夏の歌をうたおう」ほか10回 330人 ・折り紙サロン 12回 161人 ・おしゃべりサロン 「親子でふれあい! ペーパークラフト」「英語であそぼう」ほか 5回 110人 ・女倶楽部「編み物講座」2回 26人 ・「スポーツ吹き矢で健康になろう!」 7回 160人 ・椅子に座ってイキイキ体操 春・秋 18回 630人、市民のための健康講座 1回 46人 ・運動チャレンジ講座「3B健康体操」5回 65人、心とからだにやさしいハーブ教室 5回 85人				
	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃 ②保守・点検 ③保安・警備 ④小規模修繕	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P97(維持管理業務) 施設内清掃(基準:毎日)を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点	
					年次報告書P97(維持管理業務) ・消防設備保守点検(基準:年2回)・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年4回実施 ・エレベーター設備保守点検(基準:年12回)・・・年12回実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
					・機械警備業務を委託して実施(毎日)。	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
					年次報告書P97(有償修理の内訳) ・小規模修繕 11件 総額 546,644円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
					・出勤時に施設周辺の屋根、壁、駐車場、フェンス、植木の安全を確認 ・開館前に各部屋の床、壁、机、椅子、備品等に異常がないか安全を確認 ・部屋の使用後に机、椅子、備品等の点検をして安全確認 ・夕方、夜間勤務者が施設周辺、各部屋の安全確認 ・各部屋の担当者を決めて、責任者として安全点検 ・清掃職員は清掃中に施設の異常を確認し館長へ報告 ・雨天時にタイルが滑るため注意看板を設置	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)					適正に実施されている。		

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・ファリングシステムで文書の管理。文書の私物を防ぎ、不要文書の廃棄を計画的に行い、全職員が十分ルールを把握して維持管理に努めている。 ・職員が不定休で働いているため、報告文書を、正確かつ迅速に回し、作成、処理するために、全職員で出勤等を確認して文書管理に努めている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	11点
			②環境への配慮			・きれいな施設で利用してもらえるよう、年1回の業者による清掃を年2回に増やし、汚れの目立つ窓、床、空調、換気扇の清掃を重点に行った。 ・近隣住民からの要望で、公民館周辺の植木の剪定、草取り、溝掃除を毎月行っている。 ・冬場は膝掛け、夏場は扇風機を共有スペースや利用団体に貸出し省エネに心掛けている。 ・すべてのトイレにセンサー式の蛇口、流水音発生器を設置し節水に努めている。 ・LED照明に移行し省エネに努めている。	適正(普通) 2点	・近隣住民の要望に対して、真摯に対応している。	
			③バリアフリー			・新規利用団体の申請時に体の不自由な人がいないか等を聞き、身障者駐車場を確保 ・ロビーに車いすを常設してすぐに利用できるようにしている。 ・車いすのエレベーター利用等は、職員がサポートして、部屋の入室にはタイヤを拭くなどの配慮。 ・軽度認知症、障がいをもった利用者を把握し、共有できる「利用者対応一覧表」を作成。利用者へ適切で気持ちの良い対応を心がけている。	期待以上 3点	期待以上に実施されている。 ・新規利用団体の申請時に体の不自由な人がいないか等を聞き、身障者駐車場を確保している。 ・軽度認知症、障がいをもった利用者を把握し、共有できる「利用者対応一覧表」を作成。利用者へ適切で気持ちの良い対応を心がけている。	
			④備品管理			・「備品収納案内」を各部屋の備品に貼り、利用者が備品を簡単に片づけられるようにした。また、各部屋の「備品配置図」を作成し掲示したことで、机や椅子を迷うことなく元の場所へ戻すことができるようになった。 ・料理実習室の調理道具入れ、食器棚に「写真入り収納ラベル」を取り付けたことで片づけが簡単になった。また、各部屋の「備品管理簿」を作成して、備品がどの部屋にどれだけあるかを明確にして管理。 ・サークルの備品は、写真つきの「預かり備品台帳」を作成し、管理している。	適正(普通) 2点	利用者の立場にたった配慮がなされた備品管理方法がとられている。	
			⑤個人情報保護			・講座申込時にメディアの撮影・取材の可否を確認して、個人情報に配慮。 ・サークル代表者・講師の個人情報は、必ずその都度本人に確認して答えている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	・サークル利用の小学生がロビーでギャラリー展示作品に体が触れてしまい、作品が落下し額が破損した。職員がいっしょに、サークル代表者へ謝罪にいき、円満に解決した。その中で、お母さんが公共施設での使用について、親子で話し合ったことやいっしょにいた子ども仲間と今回のことを振り返り反省したことなどを話され、壊したことは大変いけないことだが、施設でのマナーを学べる機会となったこと、また出展団体の広く優しい心にも触れることができた。	事故なし・対応に不備なし 0点		0点
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入22,306,930円÷支出20,949,902円＝106%	105%以上 5点	適正な経営状況となっている。	5点
		(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	【施設管理】 ・大ホールには卓球台と長机がすぐに出し入れできる収納スペースがあり、利用者が使用するときに壁を破損しないように「保護ステー」を設置。また廊下には40脚の椅子が収納されており、出し入れで壁に傷がつかないように、壁面に「養生パネル」を取り付け補強した。 ・気温38度以上の夏が続いたので、熱中症予防も含め、ロビーにエアコンを入れた。また、天窓、各部屋の窓にカーテンを引いて熱を遮断し室温を下げ、さらに、窓口でお茶の販売をした。 ・きれいな公民館を目指して、屋内外のクモの巣の駆除と予防をした。また、和室からみえる屋根が苔で汚れていたため、雨の日を利用して清掃した。 ・トイレの案内表示をわかりやすいものへ、リニューアルした。 ・わかりやすい館内案内図をロビーに設置した。 ・夏休み後半に図書室が満席になるほど学生の利用があり、空き部屋を利用して学習室へ開放した。 ・スリッパを新品に買い替え、名前を付けて部屋ごとの管理ができるようにした。また、「予備のスリッパ」を置き、定員以上の時でもすぐに利用できるようにした。 ・「折り紙サロン」の受付台は幅が狭く、不安定であったため、新しい受付台を購入した。 ・窓を開放して利用するときにブラインドカーテンの音が生じ気になるという声を聞き、「ブラインドタッセルをつけて騒音防止に努めた。 【事業】 ・「椅子に座ってイキイキ体操」は毎月1回の講座であるが、2回に増やしてほしいという要望が多く、今年度から回数を増やして開催。 ・お正月飾りとして人気だった「寄せ植え教室」は、植物を変えてやってほしいという意見があり、「多肉植物 寄せ植え教室」を開催。申込み開始から満員となり、大人気の講座となった。 ・「折り紙サロン」の作品を精華ギャラリーへ展示し、“折り方資料”と“折り紙”をロビーに置き、自由に折り紙を楽しめるようにした。子どもから高齢者まで幅広い利用者が折り紙を折る姿がみられた。 ・個人利用のフルート奏者が奏でる優しいフルートの音に、利用者から演奏を聴きたいという要望が多くあり、地域の祭典「フルートカルテットコンサート」を開催。100名を超える来場者で会場が一体となる素晴らしいコンサートとなった。 ・夏休みを利用した「バントフリング体験教室」を公民館広報で募集して参加者を募り、たくさんの方が参加があり、サークルとして活動することになった。	期待以上 9点	・要望に対し、迅速かつ適正に対応した。 【施設管理】 ・トイレの案内表示をわかりやすいものへ、リニューアルしたり、わかりやすい館内案内図をロビーに設置し、利用者の利便性の向上を図った。 ・暑さ対策、熱中症予防も含め、ロビーにエアコンを入れたり、天窓、各部屋の窓にカーテンを引いて熱を遮断し室温を下げ、さらに、窓口でお茶の販売などを講じた。 【事業】 ・要望の多い講座の回数を増やすなど事業の拡大や講座からのサークル化を支援することで、利用率アップに繋げている。	9点

4	より良い施設運営のための取組 (30点)		②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	〈苦情〉中学生が18時以降のロビー利用をできないのはなぜか？閉館まで使わせてほしい。 〈対応〉子どもたちの安全を考えて時間を決めていることを話し、中学生親子に理解してもらった。	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情に対し、迅速かつ適正に対応した。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	*機能統合施設整備工事* ・工事期間中、利用者の理解と安全を守り、騒音、工事車両の出入り等、クレームの出ないよう地域住民への細やかな配慮を心掛ける。 ・利用できなくなる団体へ工事期間中の仮施設の案内や相談を受ける。 ・児童館利用の子どもたちが利用しやすい施設になるように努める。 ・公園の利用者の安全を考え行動する。 *駐車場* ・他機関(精華小学校付属愛児幼稚園・文化ホール)の行事、イベントを確認し、公民館事業と重ならないよう注意して計画を立てる。 ・上野駐車場・第4駐車場などの臨時駐車場を他機関と連絡を取り合い、利用者が迷うことなく駐車できるよう案内。わかりやすい看板を設置。 *地域住民* ・町の中にある公民館であるため、騒音対策・溝掃除・植木の剪定・草取りなど環境面に注意して、早めの対応に心がける。 *親子* ・サークル利用者、公園利用者、塾等の待ち合わせ場所として、公民館ロビーを親子が利用する場合の公共施設でのルールをわかりやすく伝える。 ・「絵本コーナー」を作り、親子でくつろげるロビーにする。 【事業実施のための提案】 *話題性のある事業で市民へアピール* ・保健センターが事務局としてやってきたTGK48が自主活動できるように、公民館講座として開講し、その後サークルへ移行できるよう後押し。中高年の利用者を広げる。 ・「おはようサロン」特別企画では、ギターと歌の「いちやりばコンサート」を祝日に開催し、普段利用しない市民に来ていただけるようにする。 *若い世代が集い楽しめる事業推進* ・「おしゃべりサロン」では未就学児対象に、新企画「新体操」を開催します。子どもたちの身体能力を伸ばす。 ・「わくわく親子講座」として未就園児親子が交流し楽しめる“フラダンス”“リトミック”“ヨガ”を開催する。また、懐かしい「わらべ歌」の世界に親子でふれあう。 ・本土児童館と連携して大道芸「くす田くす博」を招き、地域の子どもたちが楽しめる事業を開催する。 ・夏休みに「親子防災講座」「お金の大切さを学ぼう」講座を開催する。	期待以上 14点	・より良い施設運営・事業実施のための提案がされている。 ・複合施設の建設工事中における利用者や近隣への配慮等の提案がされている。 ・多世代にわたる新規事業を企画し、公民館の更なる推進を提案している。	14点
		(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている。	0点
5	その他 (減点方式)	(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点
		合計		100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ・幅広い世代に向けた多種多様な事業が実施された。 ・利用者の立場での配慮が十分された施設運営、環境整備がされている。 ・児童館機能統合に向けた講座開催等、準備がしっかり進められている。 ・近隣住民に対して細やかな配慮がなされている。 ・利用者の要望や苦情に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。	極めて良好